

令和5年度 中区地域力向上事業(助成事業) 事後評価

No.	事業名	団体名	評価				総事業費	市執行額 (補助金額)	採択回数
			中区らしさ	達成度	支援の 必要性	費用対 効果			
1	浜松ブルースフェスティバル2023	浜松ブルース振興会	A	B	A	A	1,442,412円	554,000円	2回目
2	第11回ハイスクールジオラマ グランプリ	特定非営利活動法人 はままつ未来会議	A	B	A	A	364,816円	170,000円	1回目
3	YEG EXPO～おしごとマルシェ～	浜松商工会議所 青年部	A	B	B	A	2,209,940円	998,000円	1回目
4	歌のすきな子あつまれ～♪ 浜松キッズコーラス講座	浜松キッズコーラス実行委員会	A	B	B	B	220,751円	104,000円	1回目
5	利実り～とぎみのり～	NPO法人伝承會	A	B	B	A	525,036円	136,000円	1回目
6	和の祭典～着物フェスティバル～	和の祭典実行委員会	A	A	B	B	3,025,807円	1,197,000円	1回目
7	レコードジャケット・アート展	昭和のレコードを聴く会	A	B	B	B	403,168円	197,000円	1回目
						合計	8,191,930円	3,356,000円	

地域力向上事業の評価基準について

評価項目		評価及び判断基準		
	評価	A 高い	B 普通	C 低い
中区らしさ	評価	A 高い	B 普通	C 低い
	判断基準	・事業の実施にあたり、各区固有の人材、資源などを活かせたか より発展、強化させることに繋がったか		
事業目的の達成度	評価	A 高い	B 普通	C 低い
	判断基準	・提案時点で掲げた目標をどの程度達成したか		
財政支援の必要性	評価	A 高い	B 普通	C 低い
	判断基準	・市が補助金を支出して支援を行う必要性 (財政面で市の支援を必要とする事業であるかどうか)		
費用対効果	評価	A 高い	B 普通	C 低い
	判断基準	・事業実施により得られた効果と、かかる費用のバランスは適切か		

助成事業 No.1

< 令和5年度 > (中央区 区振興課)

事業名	浜松ブルースフェスティバル2023										
実施団体名	浜松ブルース振興会										
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ブルース音楽のイベント活動を通して、中区の活性化と賑わいづくりに寄与する 多くの区民が自由に参加するブルースフェスティバルをソラモで開催することにより、音楽の振興と街中が融合するクリエイティブ・シティとしての浜松市の魅力を世界に発信する 										
事業の成果 (内容)	<p>【イベントの概要】</p> <table border="1"> <tr> <td>イベント名</td> <td>浜松ブルースフェスティバル2023</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>令和5年10月1日(日)</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td>浜松ギャラリーモール ソラモ</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> プロゲスト、アマチュア6組による演奏会を開催(アマチュアは中区のバンド中心) 飲食、アクセサリー、古本などのショップが出店 Youtubeライブ配信によるハイブリット開催 ブログ、SNS、FMラジオの広告や番組出演、全国音楽誌などにより国内外に情報を発信 団体スタッフ20名、参加者50名、来場者1,000名(事業提案時目標:来場者1,000名) </td> </tr> </table>			イベント名	浜松ブルースフェスティバル2023	実施時期	令和5年10月1日(日)	実施場所	浜松ギャラリーモール ソラモ	内容	<ul style="list-style-type: none"> プロゲスト、アマチュア6組による演奏会を開催(アマチュアは中区のバンド中心) 飲食、アクセサリー、古本などのショップが出店 Youtubeライブ配信によるハイブリット開催 ブログ、SNS、FMラジオの広告や番組出演、全国音楽誌などにより国内外に情報を発信 団体スタッフ20名、参加者50名、来場者1,000名(事業提案時目標:来場者1,000名)
イベント名	浜松ブルースフェスティバル2023										
実施時期	令和5年10月1日(日)										
実施場所	浜松ギャラリーモール ソラモ										
内容	<ul style="list-style-type: none"> プロゲスト、アマチュア6組による演奏会を開催(アマチュアは中区のバンド中心) 飲食、アクセサリー、古本などのショップが出店 Youtubeライブ配信によるハイブリット開催 ブログ、SNS、FMラジオの広告や番組出演、全国音楽誌などにより国内外に情報を発信 団体スタッフ20名、参加者50名、来場者1,000名(事業提案時目標:来場者1,000名) 										
総事業費	1,442,412円	補助金額	554,000円								
評価	項目	ランク									
		A	B	C							
	1) 中区らしさ	高い	普通	低い							
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い							
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い							
4) 費用対効果	高い	普通	低い								
意見等											
<p>■中区らしさ</p> <ul style="list-style-type: none"> 中心市街地を盛り上げ、音楽の街・浜松をPRする場として多くの方が来場した 飲食や物販を実施し、音楽ファンだけでなく広く区民を巻き込むイベントを展開した <p>■事業目的の達成度</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業提案時に掲げた来場者目標1,000名を達成し、中区の活性化及び賑わい創出に寄与した <p>■財政支援の必要性</p> <ul style="list-style-type: none"> 市が目指す”音楽の都”として音楽文化の振興に繋がる活動を担っており、対象者を限定せずに区民を広く巻き込む点からも公益性が高い <p>■費用対効果</p> <ul style="list-style-type: none"> イベント当日及びイベント後にYoutubeによる動画配信を行った。令和6年4月現在で4,966回以上の再生回数を達成している ブルース音楽ファンだけでなく、多くの方が気軽に音楽に接することができ、中心市街地の活性化と音楽文化の振興に寄与した事業となった <p>■その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 自立して活動を継続していけるように、協賛企業の確保のための取り組みや経費の削減について検討してほしい 											

助成事業 No.2

< 令和5年度 > (中央区 区振興課)

事業名	第11回ハイスクールジオラマグランプリ																		
実施団体名	特定非営利活動法人はままつ未来会議																		
事業の目的	・若者のものづくりを支援し、「ジオラマの聖地・浜松」として情報発信すると同時に、「ものづくりの街・浜松」のイメージ向上に繋げる																		
事業の成果 (内容)	<p>【イベントの概要】</p> <table border="1"> <tr> <td>イベント名</td> <td colspan="3">第11回ハイスクールジオラマグランプリ</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td colspan="3">令和6年3月22日(金)～令和6年3月24日(日)</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td colspan="3">ザザシティ浜松</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td colspan="3"> <ul style="list-style-type: none"> ・全国の高校生チームを対象としたジオラマグランプリの開催 ・一次審査通過作品の一般公開、一般来場者による人気投票、参加チームによる交流、模型教室の開催 ・一次審査通過チームによるプレゼンテーション大会、作家や浜松市美術館長による審査を実施 ・団体スタッフ28名、ボランティア23名、出展者約180名、来場者約700名(事業提案時目標:来場者1,000名) </td> </tr> </table>			イベント名	第11回ハイスクールジオラマグランプリ			実施時期	令和6年3月22日(金)～令和6年3月24日(日)			実施場所	ザザシティ浜松			内容	<ul style="list-style-type: none"> ・全国の高校生チームを対象としたジオラマグランプリの開催 ・一次審査通過作品の一般公開、一般来場者による人気投票、参加チームによる交流、模型教室の開催 ・一次審査通過チームによるプレゼンテーション大会、作家や浜松市美術館長による審査を実施 ・団体スタッフ28名、ボランティア23名、出展者約180名、来場者約700名(事業提案時目標:来場者1,000名) 		
イベント名	第11回ハイスクールジオラマグランプリ																		
実施時期	令和6年3月22日(金)～令和6年3月24日(日)																		
実施場所	ザザシティ浜松																		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・全国の高校生チームを対象としたジオラマグランプリの開催 ・一次審査通過作品の一般公開、一般来場者による人気投票、参加チームによる交流、模型教室の開催 ・一次審査通過チームによるプレゼンテーション大会、作家や浜松市美術館長による審査を実施 ・団体スタッフ28名、ボランティア23名、出展者約180名、来場者約700名(事業提案時目標:来場者1,000名) 																		
総事業費	364,816円	補助金額	170,000円																
評価	項目	ランク																	
		A	B	C															
	1) 中区らしさ	高い	普通	低い															
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い															
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い															
4) 費用対効果	高い	普通	低い																
意見等																			
<p>■中区らしさ ・中心市街地を会場とし、多くの区民に来場いただくとともに、秀逸で見応えのある作品を多く展示・公開することで、ものづくりの街・浜松をアピールする場となった</p> <p>■事業目的の達成度 ・事業提案時に掲げた来場者目標1,000名に対し、当日は雨天の影響もあってか実績700名程度と目標には届かなかったものの、過去最多となる21校30チームが全国から出場し、大いに盛り上がる大会となった</p> <p>■財政支援の必要性 ・会場であるザザシティ浜松が大型店舗の撤退などのため人出の減少傾向にある中、優れた作品を鑑賞できる環境の提供とコンペティションの開催により、文化振興と活気ある街づくりに大きく寄与している</p> <p>■費用対効果 ・二日間にわたるNHK静岡放送生中継や、会場へ来られない方のために、SNSによる動画・画像配信や表彰式の動画配信の実施、リモートでのプレゼンテーション大会を実施するなど、経済的に事業を広く周知し多くの方に楽しんでもらえるような工夫が見られた</p> <p>■その他 ・企業協賛やクラウドファンディング等を積極的に行うことで、自主運営で事業を継続実施できるような体制作りが必要である ・全国からの参加者を通じ関係人口を創出することで、ものづくりの街・浜松をPRできるきっかけ作りとなることを期待する</p>																			

助成事業 No.3

＜ 令和5年度 ＞ （ 中央区 区振興課 ）

事業名	YEG EXPO～おしごとマルシェ～										
実施団体名	浜松商工会議所 青年部										
事業の目的	ウィズ・アフターコロナにおける浜松の中心企業の経営方針や、今後必要となってくる人物像について情報発信することで、地元企業への興味や意識を高め、地元定着と市民の生涯学習の意欲向上を図る										
事業の成果 (内容)	【イベントの概要】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center;">イベント名</td> <td>YEG EXPO～おしごとマルシェ～</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">実施時期</td> <td>令和5年10月9日(月)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">実施場所</td> <td>浜松ギャラリーモール ソラモ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">内容</td> <td> ・青年部所属企業によるおしごとPR展示、おしごと体験会の開催 ・「地域に求められる人材力」と題し外国人雇用も含めた講演会の開催 ・地元企業の物産展に加え、広域連携を結ぶ豊橋、飯田商工会議所による物産展の開催 ・団体スタッフ150名、来場者2,000名(事業提案時目標:来場者2,000名) </td> </tr> </table>			イベント名	YEG EXPO～おしごとマルシェ～	実施時期	令和5年10月9日(月)	実施場所	浜松ギャラリーモール ソラモ	内容	・青年部所属企業によるおしごとPR展示、おしごと体験会の開催 ・「地域に求められる人材力」と題し外国人雇用も含めた講演会の開催 ・地元企業の物産展に加え、広域連携を結ぶ豊橋、飯田商工会議所による物産展の開催 ・団体スタッフ150名、来場者2,000名(事業提案時目標:来場者2,000名)
イベント名	YEG EXPO～おしごとマルシェ～										
実施時期	令和5年10月9日(月)										
実施場所	浜松ギャラリーモール ソラモ										
内容	・青年部所属企業によるおしごとPR展示、おしごと体験会の開催 ・「地域に求められる人材力」と題し外国人雇用も含めた講演会の開催 ・地元企業の物産展に加え、広域連携を結ぶ豊橋、飯田商工会議所による物産展の開催 ・団体スタッフ150名、来場者2,000名(事業提案時目標:来場者2,000名)										
総事業費	2,209,940円	補助金額	998,000円								
評価	項目	ランク									
		A	B	C							
	1) 中区らしさ	(高い)	普通	低い							
	2) 事業目的の達成度	高い	(普通)	低い							
	3) 財政支援の必要性	高い	(普通)	低い							
	4) 費用対効果	(高い)	普通	低い							
意見等											
■中区らしさ ・中心市街地を盛り上げ、地元企業への関心を高める場として多くの方が来場した ■事業目的の達成度 ・事業提案時に掲げた来場者目標2,000名を達成し、中区の活性化及び賑わい創出に寄与した ・就職を控えた学生だけではなく、子供向けの体験ブース等を設けたことで、幅広い世代が事業に参加できた ■財政支援の必要性 ・幅広い世代に地元企業への関心を高めることは、将来の市の産業の発展や人材の確保に繋がることから公益性が認められる ■費用対効果 ・学生から家族連れ、外国人留学生などの幅広い世代の市民が参加することで、アフターコロナにおける地元企業の取組みの周知や、来場者にとって生涯学習意欲の向上につながる事業となった ■その他 ・地元企業の出展ブースだけでなく、主催団体としてのステージ企画の内容について、浜松で働く意欲を向上させるような工夫を期待する											

助成事業 No.4

< 令和5年度 > (中央区 区振興課)

事業名	歌のすきな子あつまれ～♪浜松キッズコーラス講座																		
実施団体名	浜松キッズコーラス実行委員会																		
事業の目的	・音楽が好きな子どもたちへ音楽講座を開催することで、学年の枠を超え異なる学校の児童との交流を通し、音楽力を高めると同時に地域や世代の繋がり、文化薫る地域づくりに繋げていく																		
事業の成果 (内容)	<p>【イベントの概要】</p> <table border="1"> <tr> <td>イベント名</td> <td colspan="3">歌のすきな子あつまれ～♪浜松キッズコーラス講座</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td colspan="3">令和5年7月9日(日)～令和5年9月2日(土)</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td colspan="3">クリエート浜松、福祉交流センター、音楽工房ホール</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td colspan="3"> <ul style="list-style-type: none"> ・中区を中心に市内の小中学生を募集し、全5回(うち1回発表会)のキッズコーラス講座を開催 ・5回の講座を通して、静岡県や浜松市にまつわるふるさとの歌を交え、10曲の合唱曲に挑戦した ・違う学年、異なる学校の児童生徒同士との交流が深まり、回を重ねるごとに友達の輪が広がった ・団体スタッフ3名、参加者 延べ260名(第1回～第4回各30名、第5回140名) </td> </tr> </table>			イベント名	歌のすきな子あつまれ～♪浜松キッズコーラス講座			実施時期	令和5年7月9日(日)～令和5年9月2日(土)			実施場所	クリエート浜松、福祉交流センター、音楽工房ホール			内容	<ul style="list-style-type: none"> ・中区を中心に市内の小中学生を募集し、全5回(うち1回発表会)のキッズコーラス講座を開催 ・5回の講座を通して、静岡県や浜松市にまつわるふるさとの歌を交え、10曲の合唱曲に挑戦した ・違う学年、異なる学校の児童生徒同士との交流が深まり、回を重ねるごとに友達の輪が広がった ・団体スタッフ3名、参加者 延べ260名(第1回～第4回各30名、第5回140名) 		
イベント名	歌のすきな子あつまれ～♪浜松キッズコーラス講座																		
実施時期	令和5年7月9日(日)～令和5年9月2日(土)																		
実施場所	クリエート浜松、福祉交流センター、音楽工房ホール																		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・中区を中心に市内の小中学生を募集し、全5回(うち1回発表会)のキッズコーラス講座を開催 ・5回の講座を通して、静岡県や浜松市にまつわるふるさとの歌を交え、10曲の合唱曲に挑戦した ・違う学年、異なる学校の児童生徒同士との交流が深まり、回を重ねるごとに友達の輪が広がった ・団体スタッフ3名、参加者 延べ260名(第1回～第4回各30名、第5回140名) 																		
総事業費	220,751円	補助金額	104,000円																
評価	項目	ランク																	
		A	B	C															
	1) 中区らしさ	高い	普通	低い															
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い															
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い															
4) 費用対効果	高い	普通	低い																
意見等																			
<p>■中区らしさ ・中区の施設を活用した事業であり、また音楽文化を育む事業として、中区が掲げる将来像「都市の顔 薫る文化の中区」とも親和性が高い</p> <p>■事業目的の達成度 ・事業提案時に掲げた30名の参加があり、学校や学年の枠を超えて交流することができた</p> <p>■財政支援の必要性 ・合唱に関する活動がコロナや部活の縮小で停滞している中で、市の音楽文化の醸成に寄与する取組みと認められる</p> <p>■費用対効果 ・事業の性質上、参加人数に限られてしまう ・発表会の会場も室内であることから、多くの人に観覧してもらうことが難しい</p> <p>■その他 ・事業を継続するにあたっては、自己資金の確保に向けて発表会の会場を屋外にするなど、多くの人に活動を知ってもらう工夫が必要である</p>																			
<p>◎事後評価に対する中央区協議会(中地域分科会)委員からのコメント ・実施内容の性質上、屋外で多くの聴衆・通行者の前で実施することは難しい面もあるのではないかとと思われる。来場者等の多寡に注視することなく、参加者自身に与えた効果等を評価しても良いのではないかと。</p>																			

助成事業 No.5

＜ 令和5年度 ＞ （ 中央区 区振興課 ）

事業名	利実り〜とぎみのり〜										
実施団体名	NPO法人伝承會										
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市中心地に位置するも利用者が少なく、認知度の低い五社公園でイベントを開催することで、利町の認知度向上や周辺地域活性化、治安維持を図る 										
事業の成果 (内容)	<p>【イベントの概要】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center;">イベント名</td> <td>利実り〜とぎみのり〜</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">実施時期</td> <td>令和5年11月5日(日)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">実施場所</td> <td>五社公園</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市周辺で活躍する飲食・物販39店舗によるマルシェの開催 ・ 浜松まつりの伝承に繋げていくため、浜松まつり会館と協力のもと、子供の凧作り体験を実施し17組の親子が参加した ・ 団体スタッフ8名、来場者1,386名(事業提案時目標:来場者1,200名) </td> </tr> </table>			イベント名	利実り〜とぎみのり〜	実施時期	令和5年11月5日(日)	実施場所	五社公園	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市周辺で活躍する飲食・物販39店舗によるマルシェの開催 ・ 浜松まつりの伝承に繋げていくため、浜松まつり会館と協力のもと、子供の凧作り体験を実施し17組の親子が参加した ・ 団体スタッフ8名、来場者1,386名(事業提案時目標:来場者1,200名)
イベント名	利実り〜とぎみのり〜										
実施時期	令和5年11月5日(日)										
実施場所	五社公園										
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市周辺で活躍する飲食・物販39店舗によるマルシェの開催 ・ 浜松まつりの伝承に繋げていくため、浜松まつり会館と協力のもと、子供の凧作り体験を実施し17組の親子が参加した ・ 団体スタッフ8名、来場者1,386名(事業提案時目標:来場者1,200名) 										
総事業費	525,036円	補助金額	136,000円								
評 価	項 目	ランク									
		A	B	C							
	1) 中区らしさ	(高い)	普通	低い							
	2) 事業目的の達成度	高い	(普通)	低い							
	3) 財政支援の必要性	高い	(普通)	低い							
	4) 費用対効果	(高い)	普通	低い							
意見等											
<ul style="list-style-type: none"> ■中区らしさ <ul style="list-style-type: none"> ・ 中心市街地に位置する五社公園を有効活用した事業である ・ 凧作り体験を開催するなど、浜松まつり会館や復興記念館と協力を図った事業であり、区民が歴史的文化を振り返るきっかけ作りに寄与した ■事業目的の達成度 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業提案時に掲げた目標の1,200名を超える来場者があり、五社公園の認知度向上に貢献した ・ 一方で、事業目的の一つである利町の治安維持を図ることについては、継続的な取り組みが必要である ■財政支援の必要性 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の核となる居場所として五社公園を中心に事業を行うことで、コミュニティの醸成に繋がる ■費用対効果 <ul style="list-style-type: none"> ・ 周辺自治会の回覧協力やSNSの活用により、少ない経費で多くの来場者が訪れる事業となった ■その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 訪れた来場者同士が交流できる工夫や開催回数を増やしてより地域に定着した事業となるように期待する 											

助成事業 No.6

< 令和5年度 > (中央区 区振興課)

事業名	和の祭典～着物フェスティバル～										
実施団体名	和の祭典実行委員会										
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 静岡県西部の美容師が集結し、プロの技で作り上げた「花魁」や「芸者姿」、「舞妓」、「振袖」「七五三」等の「和の装い」を来場された多くの観客に観てもらおうことで、「和服文化」に触れる機会を提供し、これまで浜松城公園に訪れた事がなかった層への訴求、ひいては浜松の文化レベルの底上げ「創造都市・浜松」の発展に寄与する 										
事業の成果 (内容)	<p>【イベントの概要】</p> <table border="1"> <tr> <td>イベント名</td> <td>和の祭典～着物フェスティバル～</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>令和5年11月19日(日)</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td>浜松城公園、大河ドラマ館広場</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 花魁、芸者姿、舞妓、振袖、七五三のモデル大人37名、子供14名による「花魁道中」のストリートショーの開催 琴の演奏や司会者による着物の説明の実施 事業の様子や参加したモデルを撮影しSNS等で幅広く周知 団体スタッフ180名、来場者1,000名(事業提案時目標:来場者200名) </td> </tr> </table>			イベント名	和の祭典～着物フェスティバル～	実施時期	令和5年11月19日(日)	実施場所	浜松城公園、大河ドラマ館広場	内容	<ul style="list-style-type: none"> 花魁、芸者姿、舞妓、振袖、七五三のモデル大人37名、子供14名による「花魁道中」のストリートショーの開催 琴の演奏や司会者による着物の説明の実施 事業の様子や参加したモデルを撮影しSNS等で幅広く周知 団体スタッフ180名、来場者1,000名(事業提案時目標:来場者200名)
イベント名	和の祭典～着物フェスティバル～										
実施時期	令和5年11月19日(日)										
実施場所	浜松城公園、大河ドラマ館広場										
内容	<ul style="list-style-type: none"> 花魁、芸者姿、舞妓、振袖、七五三のモデル大人37名、子供14名による「花魁道中」のストリートショーの開催 琴の演奏や司会者による着物の説明の実施 事業の様子や参加したモデルを撮影しSNS等で幅広く周知 団体スタッフ180名、来場者1,000名(事業提案時目標:来場者200名) 										
総事業費	3,025,807円	補助金額	1,197,000円								
評価	項目	ランク									
		A	B	C							
	1) 中区らしさ	高い	普通	低い							
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い							
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い							
4) 費用対効果	高い	普通	低い								
意見等											
<p>■中区らしさ ・中区の代表的な史跡である浜松城を背景に、和服姿の子どもから大人までが大河ドラマ館の広場に集い、和の文化と歴史的なロケーションを活かすことで、にぎわいを創出するとともに、訪れた人に文化を育む魅力あふれる街であることをPRできた</p> <p>■事業目的の達成度 ・事業提案時に掲げた参加者200名を大きく上回る1,000名が来場し、市内外や幅広い世代に対し着物文化を周知することができた</p> <p>■財政支援の必要性 ・多くの市民が日本の伝統文化である着物への関心を深めることができ、中区の地域課題である「賑わいと文化を育むまちづくり」に寄与する事業であった</p> <p>■費用対効果 ・来場者には、外国人や県外からの方も見られ、多くの方に日本の伝統である「和服文化、着物文化」の良さを感じてもらえる機会を提供することができた</p> <p>■その他 ・今後は地域ならではの取組みや、より効果的な運営体制を整え事業実施することで、着物文化を通じ世代間交流が活発になることを期待する</p>											

助成事業 No.7

< 令和5年度 > (中央区 区振興課)

事業名	レコードジャケット・アート展										
実施団体名	昭和のレコードを聴く会										
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 日替わりでレコードにまつわる話をしながら、団塊世代や他世代とのコミュニティを広げる場を提供する 静岡文化芸術大学の学生と協働することで、区民と学生との新たな交流の場を提供し、多世代のコミュニティを活性化させる 										
事業の成果 (内容)	<p>【イベントの概要】</p> <table border="1"> <tr> <td>イベント名</td> <td>レコードジャケット・アート展</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>令和6年2月3日(土)～令和6年2月9日(金)</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td>静岡文化芸術大学 総合演習室</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 学生が選んだレコードジャケット約300点を音楽ジャンル別に展示 レコードの歴史的背景やアーティストについて解説する、レクチャーコンサートを実施 団体スタッフ11名、学生6名、来場者600名(事業提案時目標:来場者800名) </td> </tr> </table>			イベント名	レコードジャケット・アート展	実施時期	令和6年2月3日(土)～令和6年2月9日(金)	実施場所	静岡文化芸術大学 総合演習室	内容	<ul style="list-style-type: none"> 学生が選んだレコードジャケット約300点を音楽ジャンル別に展示 レコードの歴史的背景やアーティストについて解説する、レクチャーコンサートを実施 団体スタッフ11名、学生6名、来場者600名(事業提案時目標:来場者800名)
イベント名	レコードジャケット・アート展										
実施時期	令和6年2月3日(土)～令和6年2月9日(金)										
実施場所	静岡文化芸術大学 総合演習室										
内容	<ul style="list-style-type: none"> 学生が選んだレコードジャケット約300点を音楽ジャンル別に展示 レコードの歴史的背景やアーティストについて解説する、レクチャーコンサートを実施 団体スタッフ11名、学生6名、来場者600名(事業提案時目標:来場者800名) 										
総事業費	403,168円	補助金額	197,000円								
評価	項目	ランク									
		A	B	C							
	1) 中区らしさ	高い	普通	低い							
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い							
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い							
4) 費用対効果	高い	普通	低い								
意見等											
<p>■中区らしさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中区にある静岡文化芸術大学との協働という点で評価できる ・レコードにまつわる歴史的背景やアーティストなど、音楽演奏等とは別の切り口から多様な音楽ジャンルと触れ合う機会を創出した <p>■事業目的の達成度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業提案時に掲げた来場者目標800名に対し、700名と届かなかったが、来場者と学生が交流する場面があり、新たなコミュニティの広がりが見られた <p>■財政支援の必要性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽文化の振興に繋がる事業であり、世代間交流やにぎわいと文化を育む視点から公益性が認められる <p>■費用対効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果から、来場者がラジオ放送により事業について知った割合が少ないことが分かった。今後は宣伝方法についても検討する必要がある <p>■その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業を通じて新たなコミュニティを築くことができた。今後は、このコミュニティを活用し、地域課題への解決や文化の振興に繋げることを期待する 											